

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立福山中・高等学校第二グラウンド防球ネット設置工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

該当する

該当しない

2. 別途工事

なし

3. 現場の状況

設計図のとおり

4. 留意事項

① 本工事受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

② 工事中は学校運営と同時使用となるため、仮囲い等を設置し、事故の無いよう十分注意してください。

③ 工事期間中は、周辺地域、生徒、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、危険の無いよう対策を講じてください。構内管理については学校管理者との協議、調整を十分に行ってください。

④ 工事車両の出入り口と生徒・学校関係者の出入り口が重複するため、大型車等の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。

⑤ 工事関係車両の駐車場は、学校管理者と協議が必要です。

⑥ 解体・撤去物以外のものに損傷を与えないように対策を講じてください。

⑦ この工事は、建設リサイクル法の対象工事には該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。

⑧ 実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに承認図、施工計画書等の承諾を受けてください。

⑨ 労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等）としています。

⑩ 本工事は、法定外の労災保険を見込んでいます。

5. 工事における「第20回世界パラ会議福山大会2025」ロゴの標示について

「第20回世界パラ会議福山大会2025」が2025年5月18日から24日にかけて開催されます。

については、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、

大会ロゴの標示のご協力をお願いします。

・使用するロゴは「第20回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとし、指定のデザインとする。

・「第20回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。

・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。

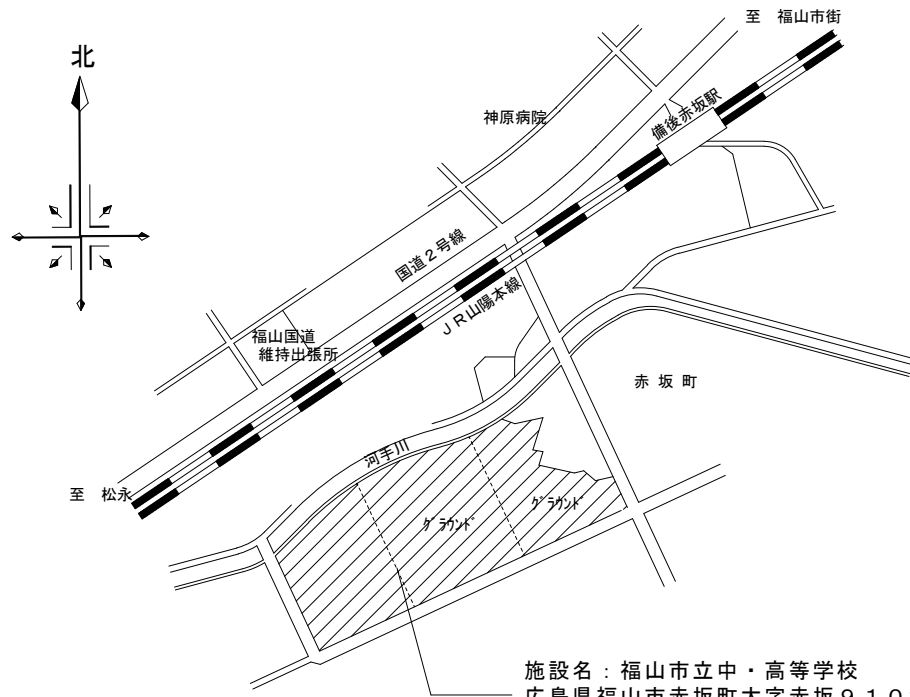
・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示する際は、発注課へ必ず連絡すること。

・ロゴ標示期限は2026年(令和8年)3月31日とする。

(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せください。)

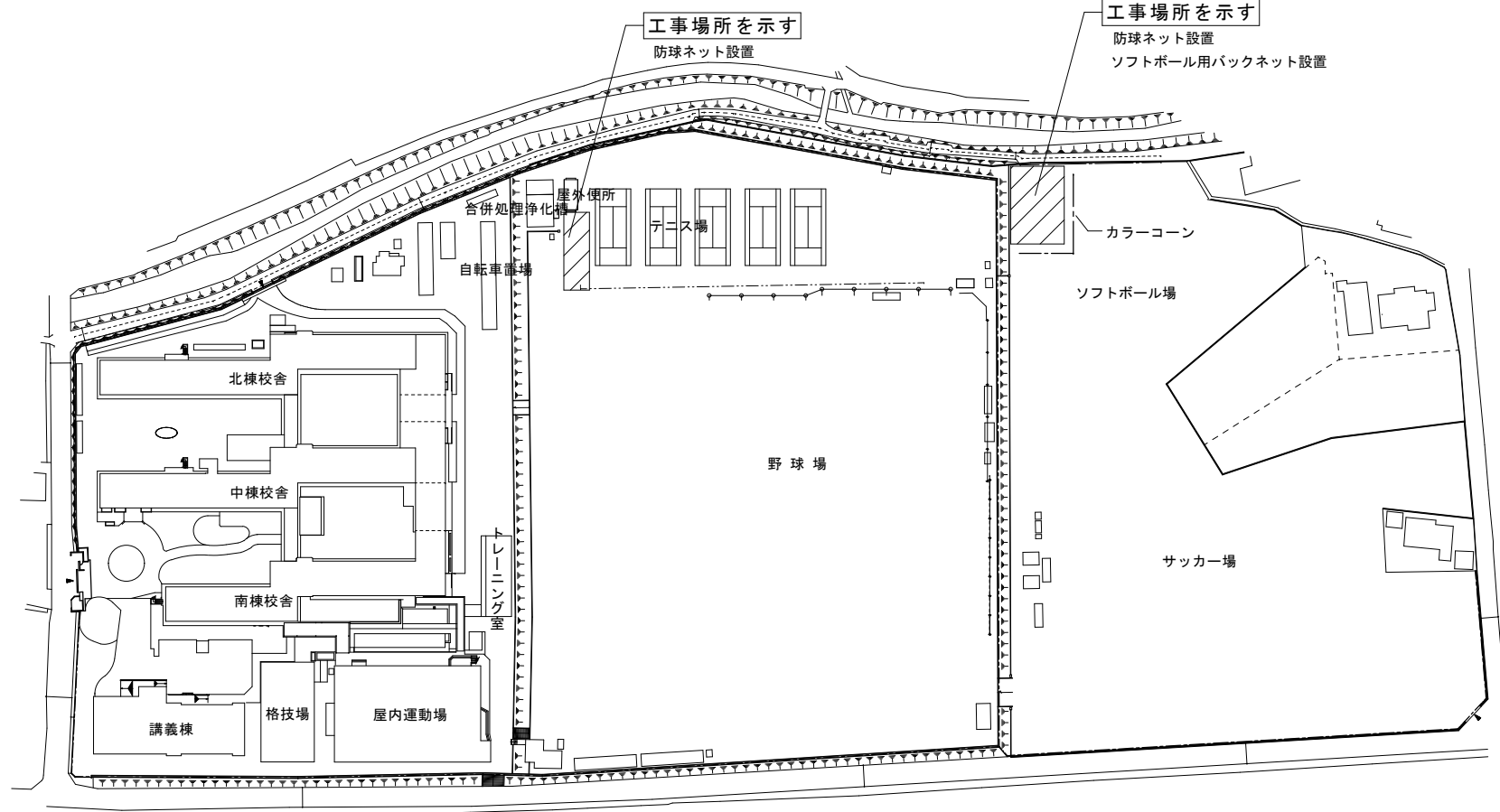
対象とする。

工事概要										
1. 工事名称	福山市立福山中・高等学校第二グラウンド防球ネット設置工事									
2. 工事場所	福山市赤坂町大字赤坂910番地									
3. 工事概要	防球ネット設置工事 一式									
4. 別途工事	—									
仕様										
1. 共通仕様	<p>図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版による。</p> <p>(1) 官庁手続き 受注者は関係官公署への必要な手続きを代行する。（官公署手続きは監督員の承諾後とする。）</p> <p>(2) 地元企業及び地場製品の活用 受注者は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。</p> <p>(3) 疑義に対する協議等 設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取り合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督員と協議する。</p> <p>(4) その他 本工事の工期は工事検査期間としての14日を含んでいる。</p>									
2. 主任技術者	受注者は、主任技術者を建設業法によって定め、工事現場内において工事名・工期・写真・所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。									
3. 化学物質等を発散する建築材料等	<p>本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1)から5)を満たすものとする。</p> <p>1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、エポキシ樹脂板及び仕上げ塗材は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発生が極めて少ないものとする。</p> <p>2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ないものとする。</p> <p>3) 接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発生が極めて少ないものとする。</p> <p>4) 塗材はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発生が極めて少ないものとする。</p> <p>5) 1)、3)及び4)の建築材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発生が極めて少ないものとする。</p>									
4. 発生材の処理	<p>すべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」「資源の有効な利用の促進に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適正に処理する。</p> <p>・建設副産物情報交換システム（COBRIS）（財）日本建設情報総合センター</p> <p>本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。また、リサイクル法に規定する建設資材を搬入（搬出）する場合は、次表により計画書（実施書）を提出する。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>工事着手前</th> <th>工事完成時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>搬入</td> <td>再生資源利用計画書</td> <td>再生資源利用実施書</td> </tr> <tr> <td>搬出</td> <td>再生資源利用促進計画書</td> <td>再生資源利用促進実施書</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、これにより難しい場合は、監督員と協議する。</p> <p>本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物処理税が課税される。</p> <p>なお、本工事は広島県産業廃棄物処理税相当額を含んでいる。産業廃棄物管理表（マニフェスト D、E票の写し）を提出する。</p>		工事着手前	工事完成時	搬入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書	搬出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書
	工事着手前	工事完成時								
搬入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書								
搬出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書								
5. 工事及び完成写真	<p>着工前 サービス版カラー</p> <p>工事中 サービス版カラー</p> <p>完成時 サービス版カラー</p> <p style="text-align: center;">1部提出</p>									
6. 完成時の提出図書	竣工図電子データ（竣工図電子データ作成要領による）一式									
7. 仮設工事	工事用水、工事電力は、校内既存施設を無償で使用できる。									
8. 工事現場の安全対策	<p>工程は、建物管理者と協議し学校施設運営に支障のないように努める。</p> <p>入口より工事現場までの間は、学校施設と共同使用となるので安全の確保に努める。</p> <p>その他、必要に応じ仮囲いを設置する。工事に際し、施設に破損を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧を行う。</p>									
9. 施工計画書	事前に、仮設計画書、施工計画書を作成し、監督員に提出する。									
10. 使用材料	使用材料（見本を含む）は、監督員の承諾を得る。									
11. 工程表の提出	契約後14日以内に実施工程表を作成し、監督員に提出する。									



附近見取図

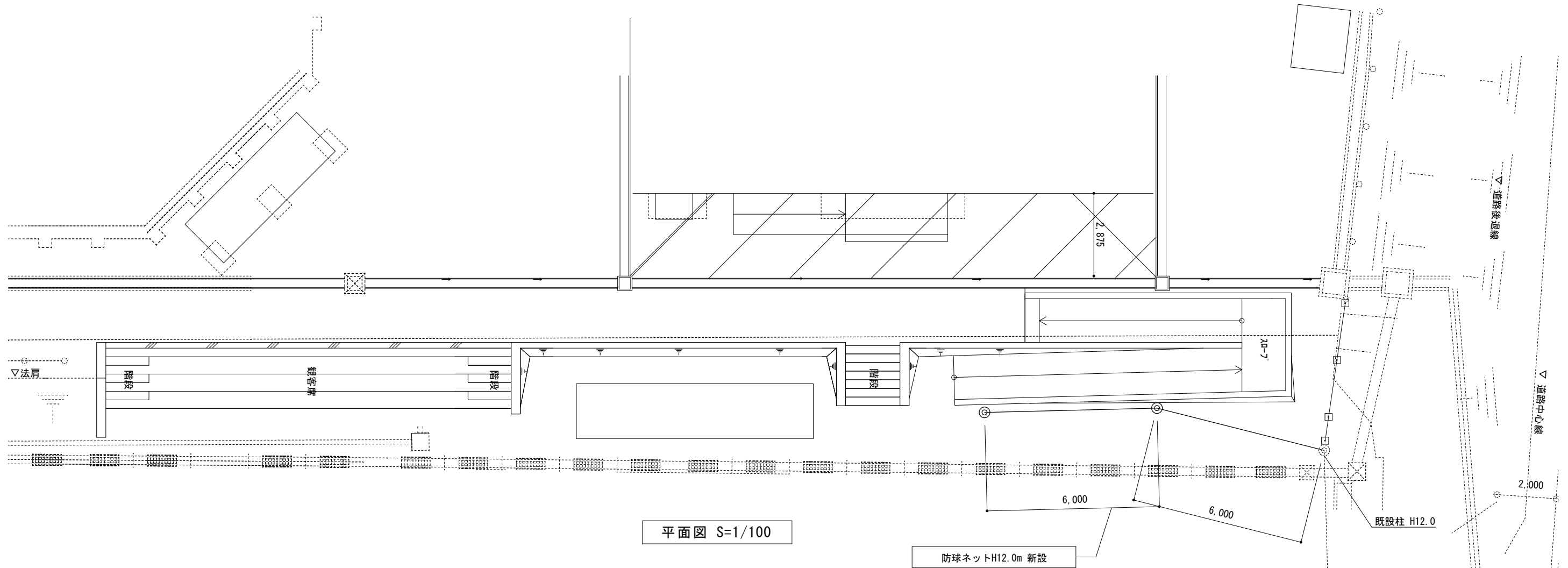
敷地概要	
地名地番	福山市赤坂町大字赤坂910番地他82筆
都市計画区域	市街化調整区域
その他の区域	法第22条区域
防火地域	指定なし
道路	法42条1項1号道路
幅員(m)	7.1 m



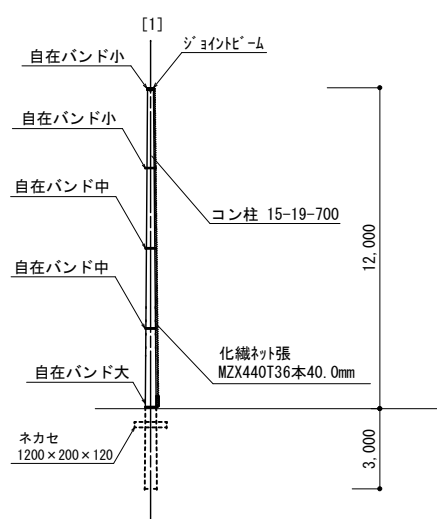
配置図S=1/1500

A2: 100%
A3: 71%

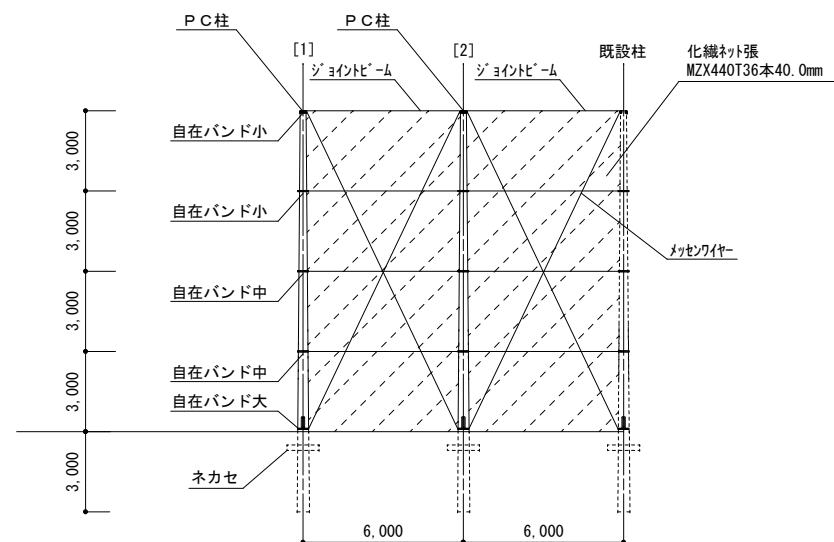
工事名	福山市立福山中・高等学校第二グラウンド防球ネット設置工事	福山市教育委員会事務局管理部施設課						図面NO.
図面名称	附近見取図・配置図	2023年12月	主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	01



平面図 S=1/100



断面詳細図 S=1/200



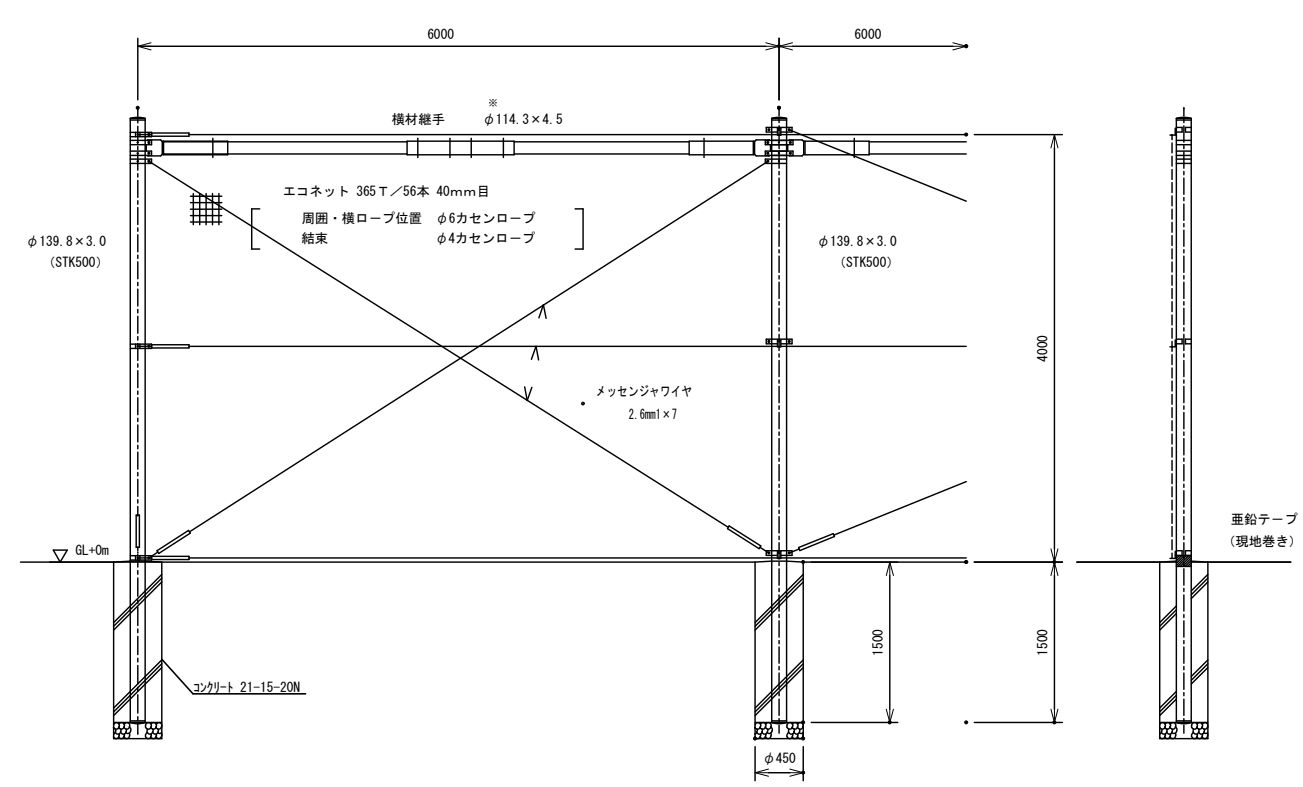
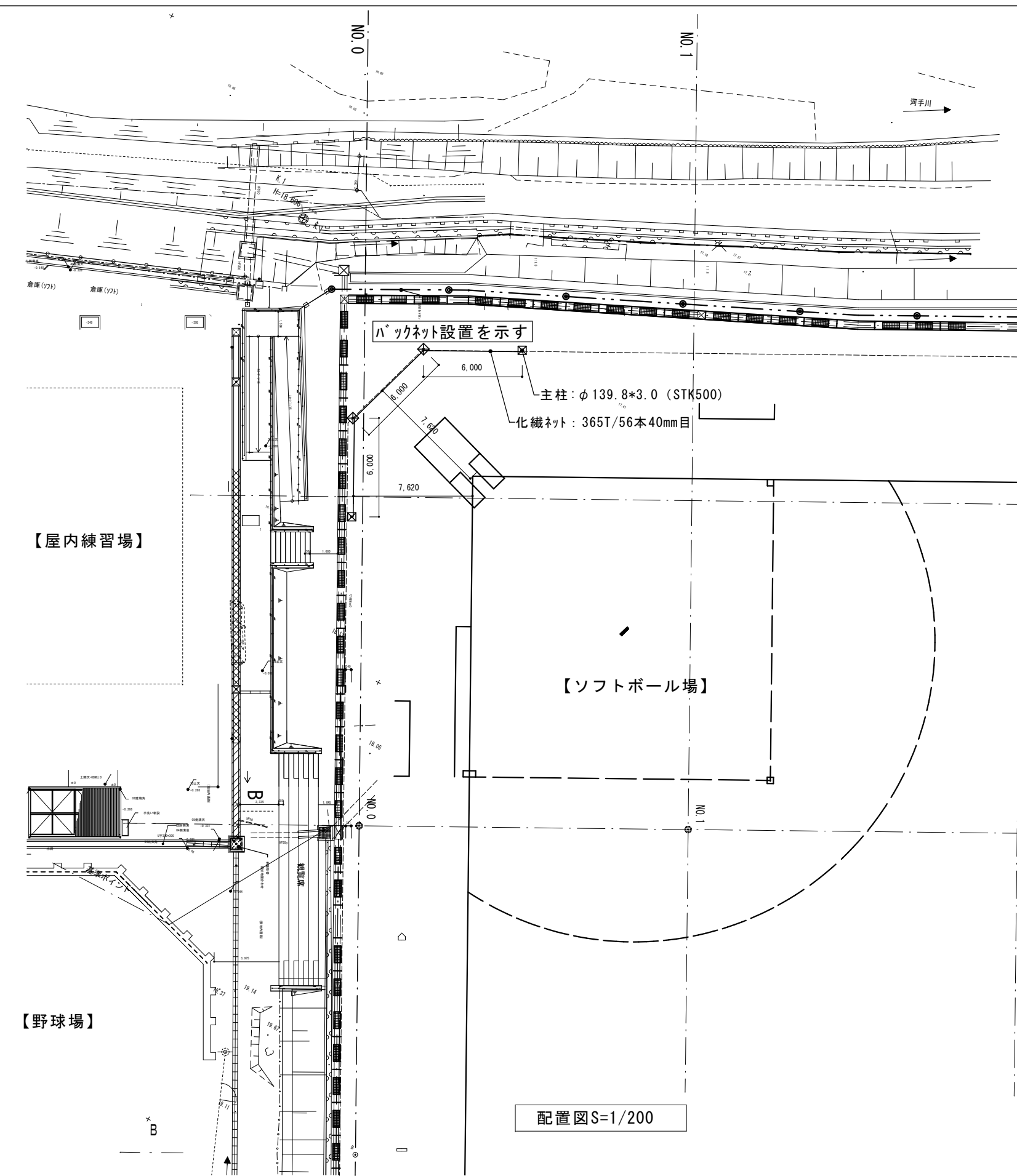
立面図 S=1/200

部材仕様表

品名	規格
P.C.柱	15-19-700
ネカセ	L=1200
ジョイントビーム	φ101.6-4.2t-6m
自在バンド小	FB4E-17T
自在バンド中	FB4E-23T
自在バンド大	FB4E-30T
メッセンワイヤー	38mmφ
巻付けグリップ	38mmφ
シンプル	分け
ターンバックル	1/2
ターンバックル	5/8
L型金物	
ネット(側面)	MZX440T36本40.0mm
取付ロープ	φ4.0

A2: 100%
A3: 71%

工事名	福山市立福山中・高等学校第二グラウンド防球ネット設置工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課				図面NO.	
図面名称	防球ネット 平面図 立面図 断面詳細図	2023年12月	主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	02

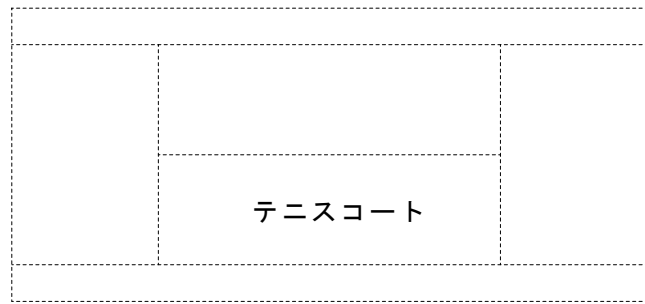


設計荷重 建築基準法・同施行令(平成12年6月)に基づく風圧力に依る。
 基準風速・・・3.4m/sec
 地表面粗度区分・・・Ⅲ
 基礎条件・・・配電規程(JEAC7001)
 土質係数・普通土質(B)に依る。

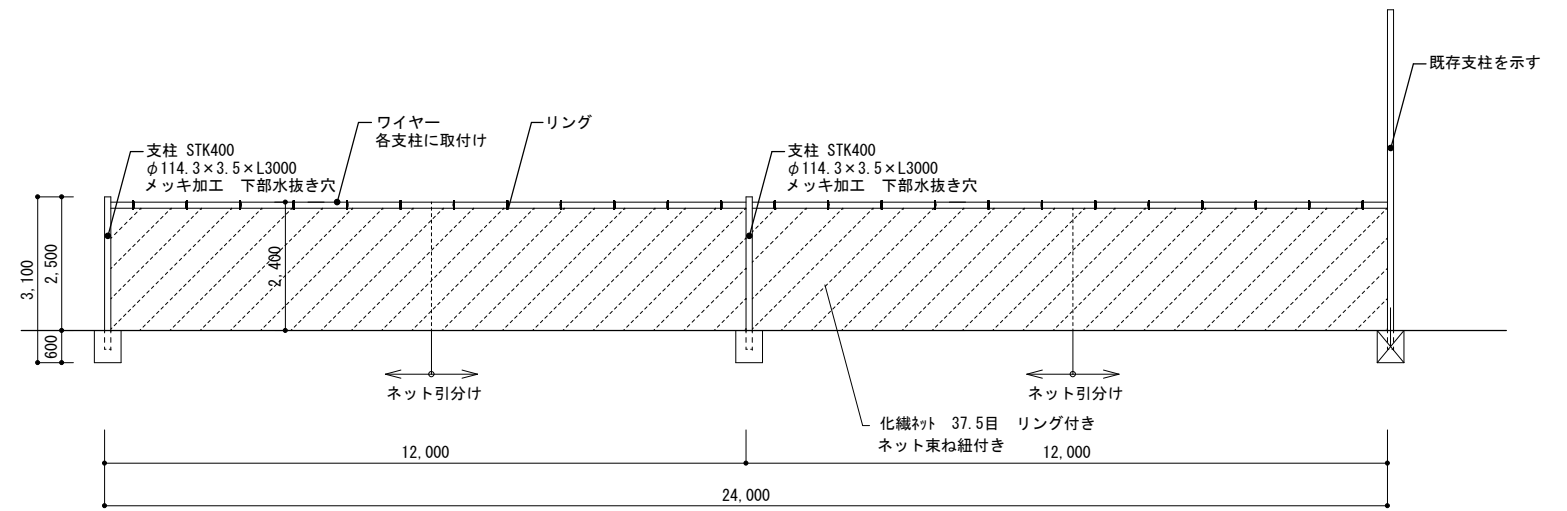
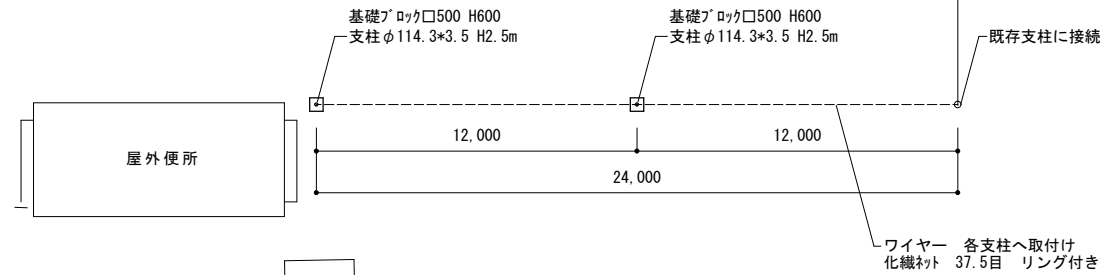
備考
 1. 外装はエコネット類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
 2. エコネットは縦ロープ及び横ロープと $\phi 4$ カセンロープにて巻付処理とする。
 3. ※印部材は端末、コーナーに本図の如く設けること。

A2: 100%
 A3: 71%

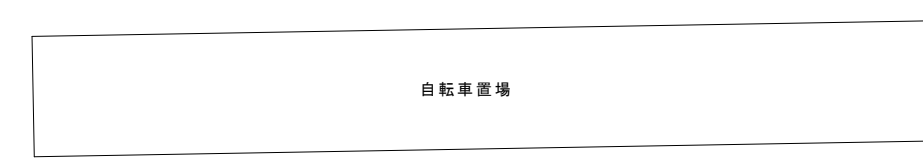
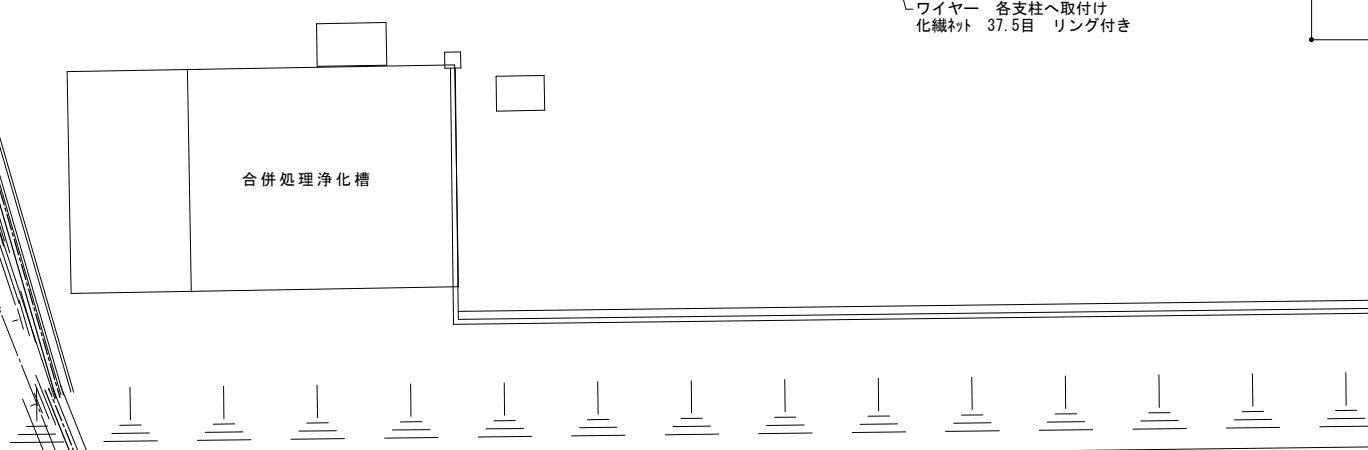
工事名	福山市立福山中・高等学校第二グラウンド防球ネット設置工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課				図面NO.
図面名称	ソフトボールバックネット 平面図・立面図	2023年12月	主務	課員	次長	課長補佐	施設課長
							03



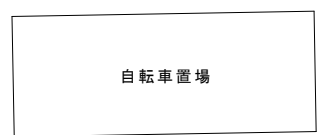
既存防球ネットH6.0m



立面図S=1/100



平面図S=1/200



A2: 100%
A3: 71%

工事名	福山市立福山中・高等学校第二グラウンド防球ネット設置工事	福山市教育委員会事務局管理部施設課					図面NO.	
図面名称	テニスコート防球ネット 平面図・立面図	2023年12月	主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	04

参考数量書

§ 工事名称 福山市立福山中・高等学校第二グラウンド防球ネット設置工事

§ 工事場所 福山市赤坂町大字赤坂910番地

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市立福山中・高等学校第二グラウンド防球ネット設置工事

工事場所 福山市赤坂町大字赤坂 9 1 0 番地

【工事概要】
防球ネット設置工事・・・一式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

防球ネット設置工事		防球ネット設置工事		防球ネット新設		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
【材料費】						
PCボール	15-19-700	2	本			
根枷	L=1200	2	個			
ジョイント板	101.6*4.2t*6000	2	本			
自在バンド小	FB4E-17	9	個			
自在バンド中	FB4E-23	6	個			
自在バンド大	FB4E-30	3	個			
メッシュワイヤー	プレス・水平・縦用 38mm2	140	m			
ターナツクル	5/8E & E	9	本			
ターナツクル	1/2E & E	2	本			
L型金物		10	個			
巻き付けグリップ	38mm2	22	本			
シンプル		22	個			
カセンネット	MZXスーパー36本40mm目	144	m ²			
取付けロープ	4	300	m			
運賃		1	式			
【工事費】						
建柱費	オーガー車堀り	2	本			
根枷取付費		2	本			
ジョイント板取付費		2	本			

防球ネット設置工事		ソフトバックネット設置工事		バックネット新設		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【材料費】						
端末柱構成	139.8*3.0(STK500)	2	本			
コーナー柱構成	139.8*3.0(STK500)	2	本			
ネット構成	加圧ネット365T/56本 40mm目	3	スパン			
横材	76.3	3	本			
スパイラルダクト	450×L1300	4	本			
【施工費】						
基礎オーガー削孔	450×L1450	4	本			
建柱	砕石, 生コン含む	4	本			
横材取付け		3	本			
ネット取付け	バンド取付け, ワイヤ張込み	72	m ²			
雑工事		1	式			
運搬費		1	式			
高所作業車	6m	2	日			
計						

防球ネット設置工事		テニスコート防球ネット設置工事			防球ネット新設	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【材料費】						
柱	STK400 114.3×3.5×3m メッキ加工 下穴水抜き穴	2	本			
基礎ブロック	500×H600	2	個			
ワイヤロープ	取付金具含む	1	式			
カセンネット	35mm目 リング含む	57.6	m ²			
【施工費】						
基礎ブロック据付		1	式			
建柱		1	式			
ワイヤ取付け		1	式			
カセンネット取付け		1	式			
計						

